ZENKYO広島

２０１２年1月１３日　〈教研速報版〉

発行/〒732-0052　広島市東区光町 2-9-24　ロードビル 403
全広島教職員組合　発行人；神部　泰　　購読料 20 円
TEL(082)264-7850　FAX(082)261-1912
（組合員は組合費に含む）

「第２３回広島県教育研究のつどい」ご案内

子どもに生きる希望を　学校に自由と創造性を

2月18日（土）
～19日（日）
呉市（ビューポートくれ）
で開催

子どもの事実から出発した教育論議を！

広島県教育研究のつどいは、二月一八・一九の両日、呉市の「ポートピアくれ」で開催されます。一九八九年一二月、全教広島の結成直後に行われた第一回から数えて二三回目のつどいです。

教育における「貧困」と言われる深刻な状況が引き続いて推移しています。この事態は、子どもたちの生活背景を直撃しており、教育や教職員は、この事態にどのように向き合うのかが問われています。子どもたちを人間らしく育てる教育を充実させて、教育の力で子どもたちの未来を切り拓くことが、切実な教育課題になっています。県内の学校、教室で展開される誠実な教育実践を持ち寄り、子どもたちを中心にした論議、教育論議を広げましょう。ぜひ、職場の仲間を誘い、父母・保護者に呼びかけてご参加ください。

「新学習指導要領」「道徳・愛国心教育」の押しつけや「成績主義賃金」を許さず、子どもの事実を大切にした教育を

今来年度から、「新学習指導要領」の本格実施で小学校の教科書も大きく変わりました。県教委主導の押しつけの「教育改革」「成績主義賃金」は、教職員から同僚性や共同性を奪い、教育実践の自主性や、創造性さえも奪っています。

今こそ、子どもたちの事実を出し合う中で、教育を考え、学校のあり方や子どもたちについて学び合うことが重要です。

現地実行委員会は学習・準備などに全力　オープニングは構成劇

全教海田支部では、役員が中心になって、現地の分科会やオープニングの構成劇などの準備をすすめています。

レポート大募集中です。小さな実践を持ち寄りましょう

１１/１２　福山支部教研は昨年を上回る熱気

「貧困と格差」から子どもたちを守ろう！
今年も全教広島教育基金奨学生を募集

全教広島が趣旨に賛同するたくさんの人の協力を得て取り組んでいる「全教広島教育基金奨学生」の２０１１年度募集が始まります。2000 年度からスタートした「奨学生」は、すでに約４１０人に達し、奨学金を受けた子どもたちからの賛同募金も寄せられるなど「格差と貧困から子どもたちを救え」という願いの継承も始まっています。全教広島では、まず 30 人（一人への支給額５万円）を用意し、引き続き、みなさんのご支援を訴え、今日の社会情勢に対応して１人でも２人でも多くの支給をと訴えています。

第２３回県教研の集い・参加宿泊登録

「第２３回広島県教育研究のつどい」に参加する にあたり、次の要領で宿泊を登録します。

○参加者のお名前〔　　〕
（　　）市・町　（　　）学校
○夕食交流会の参加の有無　　有　・　無
○参加予定の分科会
＊教科別分科会（　　）
＊問題別分科会（　　）
＊記念講演・全体会の参加（　　）